

第2回 中川原地区ハザードマップ作成 ワークショップを開催 ～まるごとまちごとハザードマップ作成にむけて～

まるごとまちごとハザードマップ※作成にむけ、第2回 中川原地区ハザードマップ作成ワークショップを、平成22年1月24日(日)、平安閣能代にて下記の通り開催します。

国土交通省能代河川国道事務所では、能代市中川原地区を米代川流域のモデル地区として、地域の自主防災力の強化を目指し、地域住民の方々の意見を取り入れながら、地域の詳細情報を付加した洪水ハザードマップの作成および洪水標識設置の検討を官民協働ですすめております。昨年の12月に実施された第1回ワークショップには、地域住民や行政関係者等、約50名の方々にご参加いただきました。

※まるごとまちごとハザードマップとは、生活空間である市街地に、河川はん濫時の浸水深や洪水時の避難所等、地域の洪水に関する情報を洪水関連標識として表示する取り組みです。

第2回 中川原地区ハザードマップ作成ワークショップ

- 開催日時 平成22年1月24日(日) 13:30～16:30
- 場所 平安閣能代 2階 牡丹の間
(秋田県能代市元町 16-6 TEL 0185-55-1111)
- 主な内容 第1部ワークショップ
浸水深標識や避難誘導標識設置箇所の図上検討(室内)
第2部ワークショップ*
図上検討をもとにした現地検討(屋外)
* 第2部では、3グループに分かれ地区ごとに現地確認を行い、その後、会場に戻り全体で検討を行う予定です。
- 参加予定者 中川原地区住民、水防団、能代市、
学識経験者、国土交通省能代河川国道事務所
- 取材：
随時可能となっております。

なお、「中川原地区ハザードマップ作成ワークショップ」は計3回の実施を予定しており、第3回は2月下旬を予定しています。

<記者発表先>
・能代記者クラブ

【問い合わせ先】
国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所
TEL 0185-70-1001(代表)
FAX 0185-70-1118(代表)
調査第一課長 平山孝信
水防企画係長 成田雅昭